

# 沢川新報

第4号

日時	行事
1/6	11:00 ~ 県庁健康相談
12	11:30 ~ 岩手労働局の就職相談
20	11:00 ~ 県庁健康相談
20	12:30 ~ 15:30 パソコン教室
21	9:00 ~ 15:30 パソコン教室
29	9:15 ~ 10:30 乳がん予習かん検診 ※大船渡市総合福祉センターにて
30	11:30 ~ 岩手労働局の就職相談
1/25	資源ゴミ

※水道の凍結には注意をいたしましょう。

—<12月イベント>—

- ・まごころネットさんのお茶会 シリーアイ・サンタさんの袋作り ありかどくすう
- ・マッサージホーランティア マッサージ・血液測定 (みなさん異年令より若い) P.Good

埼玉県 川越から

10kgのさつまいも  
和歌山からみかん1箱届いてます。

## 会長から一言

さかり保育園から先日工事に関する更なる理解と協力を求める文書を各戸に配達しました。工事着工前にも同様の文書を配達した事があります。

ただし、今回の文書は仮設内から出たクレームに対してのものであります。1月4日にクレームの事を聞きました。

我々は今、小学校のグラウンドの上に生活している。

仮設工事の現場を何度か見学した事がありますが、工事車両と一般車両が往来し近所の人は大変だったと思う。また、小学生、園児の保護者はもっと大変な日が続いたと思う。しかし、ここに仮設を建てるには近所の住民と小学校、保育園の保護者などの理解と協力があって、その上に我々は生活している。

道路に敷いた鉄板が車が通る度に、音を出す事に対するクレームの様であるが、鉄板は側溝を保護する為でどうでも必要である。

保育園と仮設に向かう車はスピードが落ちるのでそれほど音は出ないと思うが、上の道路を往来する車は多少スピードが出る為、高い音が出ると思う。しかし、一日中連続して出ている訳ではない。

震災で着工が遅れ、3月末の完成に向け年末は夜遅くまで作業したようである。これからも建材を運搬するなど大型車が出入りすると思う。側溝を保護する為鉄板はどうしても必要であり、前に戻す様に、業者に伝えるつもりです。

小学生はグラウンドを使えず運動会も出来ないでいる。

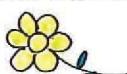
仮設内にも小学生が7人いる。この文書を書いていた時、丈と寿連がいたのでグラウンドの事を聞いてみた。

2人とも下を向いたまま、「遊びたいがしようがないよ。」と消えそうな声で答えた。涙が出そうになった。

子供たちもじっと耐えている、大人が我慢出来ない訳がない。

春になれば、園児たちが歓声を上げて帰ってくる。今日か明日かと待ってやる事が我々に出来る協力ではないのか。

それでも、異議反論があれば意見を聞かせて下さい。



自治会長あいさつ

年末年始仙台に行って来ました。

人、車、ウルサイ、妹の悪口はもっとウルサイ。

大体俺のことを弟扱いしている。近所の人もそう思っていた位だ。

10数年ぶりに紅白を観た。これもウルサイ。我々に

流行歌の時代が懐かしい。

おみくじを買った。50円。安い、安いだけあって、末吉ときた。

宮城県のおみくじは情けがない。おみくじは、やっぱり賀茂神社で買うべきであった。

今年1年を否定された様な気分で3日の夕方

帰って来た。のちゃんから年

賀状が届いていて、「かいちょうだいすき」と年賀状で愛の告白だった。年の差婚か?

妹も、紅白も、おみくじもクソ食らえだ。

今年はいい事がありそうだ。

少しづついいからいい年にしたいと思います。

今年1年よろしくお願ひします。

身が名前をま蓄事へしをもりき人我下にとゆりてなく進及ぶさな限しきりす

夕日の西に入るが如し

運

勢

未

吉

トキハ食事

